一般社団法人香川県卓球協会

**全日本卓球選手権(ジュニアの部)香川県予選会にあたっての安全対策ガイドライン**

　会場に観客席がないため、以下の内容を厳守すること。

**１．大会を開催するにあたって**

大会の開催に際しては、選手を中心とした関係者全員の安全・安心を最優先し、実施の可否等について慎重に判断し、実施する場合には十分な感染症対策を行う。ただし、全国や県内の感染状況に応じて、大会中止を決定する場合がある。

（１）顧問・指導者は必ず、選手および保護者に参加の意思を確認し、大会参加を強要することがないよう配慮する。

（２）発熱等の症状がみられる選手がいた場合、その選手の大会出場は認めない。大会中に

関しても顧問・指導者は選手の健康観察を徹底し、仮に発熱等が見られた場合は速や

かに帰宅させること。

**２．大会中の具体的な感染症対策**

（１）無観客試合とする。会場への入場は選手、顧問、指導者（アドバイザーとして**男女各**

**チーム２名以内**）、役員のみとする。ただし、小学生以下の選手については選手1名

につき１名の保護者の入場を認める。会場への入場はチーム毎とし、入口で顧問・指

導者から選手の健康状態を報告することとする。

（２）競技会場において、手洗いや咳エチケット（マスクの着用）などの基本的な感染症対

策を徹底する。

（３）会場出入口には消毒液を設置し、トイレには石鹸を準備する。

（４）参加者の手が触れる場所を定期的にアルコール消毒する。

（５）応援は拍手のみとする。

（６）更衣室の利用については短時間・少人数で利用するよう指導する。

（７）敗退したチームは速やかに会場から退出する。

**３．試合中の具体的な感染症対策**

（１）各台に１個アルコール消毒液を準備し、選手及び審判は試合前後に手指消毒する。

（２）選手同士および選手と審判の握手は行わない。

（３）素手で卓球台に触れないようにする。

（４）自分の試合中以外はマスクを着用する。

（５）タオルや飲料は共有を避け、個人のものを使用させる。

（６）日本卓球協会制定のガイドラインに沿った特別ルールを適用することがある。